

【 5 月 例 会 ご 案 内 】

◎ 日 時 5月18日(日) 13:00 ~ 16:30

◎ 場 所 NTTクレドビル17階・ウィズセンター会議室

岡山市中山下1-8-45, TEL. 086-235-3307

— 岡電清輝橋行・「郵便局前」下車すぐ —

◎ 参加費 1000円 [初参加の方は, 別に入会金1000円]

〈 主 題 〉

「家族会」(自助グループ)としての「岡山きびの会」の1年4か月の総括をふまえて、私たちは「引きこもり」問題の解決に向けて、これからどのような展望をもって歩んでいったらよいか。

第1部 「岡山きびの会」総会

第2部 《継続的学習会》第2回

テキスト 斎藤 環『社会的ひきこもり』(PHP出版, ¥660+税)

6 月 例 会 日 程

- ・ 6月22日(第4日曜日) 13時 ~
- ・ 於・NTTクレドビル 17階 ウィズセンター

※6月15日(第3日曜日)には,  
福山で, 斎藤学先生の講演会があります。

岡山きびの会  
連絡電話

0868-23-3294 川島(会長代行, 津山)

086-424-7162 織井(事務局, 倉敷)

[710-0815 倉敷市日吉町517-4]

070-5306-9539 花谷(出石小, 土曜10~12時のみ)

~~~~~ 本日のグループ別話し合い ~~~~~

- ◎ 前月のグループ・テーマをより具体化するため、できるだけ継続して同じグループをお選びください。
  - A. 初回・2回目参加者
  - B. 会のために何か協力したい — 自分のできることに
  - C. 子どもたちの居場所・環境づくり
  - D. 〈わかば〉グループ
  - E. 小グループで親しくなりたい（例会の他に、いろいろな形で）
  - F. 勉強のグループを望んでいる — どんな形が可能か
- ◎ グループ別の話し合いの進め方
  - ① ビデオ学習にかかわる感想・疑問・意見・体験などの交流
  - ② 前月に続いて、各グループのテーマの具体化
  - ③ 「きびの会」運営への提案・要望・等

引きこもり問題に関する  
佐々木正美先生のセミナー

- ・日 時 4月22日（火） 18：30～20：30
- ・場 所 くらしき健康福祉プラザ 201号室  
倉敷市笹沖180（086-434-9850）
- ・主 題 引きこもり問題全般  
～ 佐々木正美先生のお話と質疑応答 ～  
口頭質問でも、用紙記入の匿名質問でも、  
丁寧にお答えいただけます。

N H K 教 育 T V

4月29日（火）「こころの相談室」

『サポート・引きこもり ～ 地域のネットワークで支える ～ 』

5月27日（火）「こころの相談室」

『サポート・引きこもり ～ 地域で育てる就労支援 ～ 』

## 1) 《居場所》に県から予算

「岡山きびの会」が要望していた《居場所》への予算がつきました。

名目は「スタッフ（脱出支援サポーター）」の**人件費**です。金額は「礼金」程度で僅かだそうですが、公的支援が始まったことに大きな意義があります。

これをどう生かしていくか、みんなで話し合い、前進させましょう。

## 2) 健康対策課に新・担当者

新年度の人事で、引きこもり対策を担当する県・健康対策課「精神保健係」課長補佐として県精神保健福祉センターから臨床心理士の本田政憲さんが、また(県)岡山保健所から保健師の那須淳子さんが就任されました。

県行政の力強い理解と支援をいただきながら、子どもたちのために、私たちが皆でさらに力を合わせていきましょう。

[ ※ 4月25日に健康対策課で、今年度の取り組みについて伺います。]

## 3) 保健所の動き

☆3月26日 県・精神保健福祉センターで、(市)岡山保健所・(市)倉敷保健所の合同で、引きこもり「訪問サポーター」の情報交換・連絡会があり、「きびの会」のサポーター登録者も参加しました。

そこで、両市の公民館などの公共施設を利用する際の減免、県の社会福祉協議会を通しての各種補助金・基金等の手続きのことなどの情報を頂きました。

☆県・市の各保健所ではそれぞれの管内で小グループの家族会を今年度も計画されるようですが、(県)岡山保健所などでは「引きこもり」本人の《居場所》の設定も検討されています。

具体化されましたら、またお知らせします。

## 4) 居場所充実のために

### 備品ご提供のお願い

「わかば」グループの拠点となる(旧)出石小学校の小室(借料1万円/月)は、会議場所としても使用していますが、現在は備品が何もありません。

《居場所》の充実のために、家庭でご不要の品があればご提供ください。

- 例：－ ・テレビ、ビデオ、CDラジカセ  
・湯沸しポット、コーヒーメーカー、カップ  
・扇風機、小型掃除機  
・参考図書(広い立場で、引きこもり問題に役立つもの)  
・その他

## 5) 役員に加わってください

「岡山きびの会」は、引きこもり問題に苦しむ家族が「共に学び、支え合う」ための「自助グループ」です。行政が大きく動き出した今、一人でも多くの方が役員に加わってくだされば、それだけ「きびの会」も子どもたちも前進できます。

役員としての必要条件は、①可能な時に月1回の役員会に出てくださることと、②例会当日にお手伝い（受付，他）してくださること、の2点だけです。

気楽にご参加ください。きっと大きなプラスが返ってきます。

## 6) お手伝いいただけませんか

役員でなくても、何かお手伝いいただけるとありがたいです。

- 例： — ・例会での受付      ・講演などのテープ録音，ビデオ撮影  
・家庭で講演などのダビング，コピー  
・資料の印刷（ゆうあいプラザ，ウイズセンター）  
・会報の編集      ・その他

## 「わかば」の《花見会》

4月5日（土）午後、「わかばグループ」の男女9名（ボランティア2名）は出石小学校で「お花見会」をしました。雨上がりした後で、家庭科教室を借りて話し合い、交流のひとつきを過ごしました。

親グループの有志7名も並行して「きびの会」の部屋で、互いの体験を出し合いながら、内容のある会になりました。

## 出石小の《居場所》にどうぞ！

毎週土曜日，午前10～12時の間，花谷さんがいます。

《居場所》参加へのご相談や「きびの会」についてのお話など，気軽にお越しください。 — 岡山駅から徒歩10分 —

（携帯電話） 070-5306-9539

## 齋藤〈環〉先生の学習テキスト

『社会的ひきこもり』（PHP新書，¥660+税）

引き続き学習する予定ですので，なるべくご用意ください。

入手が不便な方はご相談ください。お取り寄せします。